

# immune repertoire 解析依頼書

弊社記入欄	
-------	--

施設名 <hr/> 所属 <hr/> フリガナ <hr/> 氏名 <hr/> 連絡先 電話番号 (     ) - <hr/> 住所 <hr/> e-mail <hr/>	サンプル発送日                    /                    / <hr/> 受託項目 該当項目に○ <input type="checkbox"/> TCR β <input type="checkbox"/> TCR γ and δ <input type="checkbox"/> TCR α <input type="checkbox"/> BCR 重鎖 <input type="checkbox"/> BCR 軽鎖 <input type="checkbox"/> RNA 抽出(血液サンプルでのご依頼は こちらにチェック) 生物種                    検体種別 <input type="checkbox"/> ヒト <input type="checkbox"/> RNA <input type="checkbox"/> マウス <input type="checkbox"/> 血液サンプル(ヒトのみ) 検体数 _____ サンプル
--	--

No.	サンプル名	RNA 1300ng 以上	濃度 35 ng/μl 以上	OD 260/280 1.8 以上	備考
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

1. お送りいただいたサンプルは原則としてデータ納品後1ヶ月間保管した後に廃棄処分させていただきます。
2. ヒト由来サンプルは、提供者のインフォームド・コンセントが得られていることが前提となります。提供者の個人情報が特定できないようサンプル名を匿名化していただくようお願い致します。
3. 原則的にRNAでのご依頼となりますが、RNAの品質により再提出をお願いする場合や、解析をお断りする場合があります。
4. 弊社では、オプションで全血からのRNA抽出を承ります。サンプル由来の原因でRNAの損傷が見られた場合、サンプルの再提出をお願い場合があります。その際には別途実施した作業実費をご請求申し上げます。
5. 結果が得られなかった場合でも実施した作業実費についてご請求申し上げます。
6. 解析工程において何らかの問題が生じた場合には、標準納期より遅れる場合があります。
7. 解析結果につきましては、特定目的への適合性、有用性その他一切の保証をいたしません。
8. 申込み後のキャンセルについては、弊社が既に実施した作業実費についてご請求申し上げます。
9. 輸送機関、保管上の事故等、不可抗力により生じた損害については責任を負いかねます。

上記の確認事項に同意の上、本解析サービスを依頼します。

年        月        日	ご署名	印
特記事項がございましたらお書きください		

弊社記入欄		

## 検体提出の注意事項

### ■血液サンプルでのご依頼

EDTA 採血(10ml)後、4°Cで保管し、24時間以内に弊社着になるようご郵送ください(冷蔵便)。その際、火曜日～木曜日に弊社着になるようご郵送ください。

### ■RNA サンプルでのご依頼

・RNA 抽出キット(推奨)・・・Rnaeasy mini kit (Qiagen)又は Norgen® Animal Tissue RNA Purification kit を推奨いたします。※Dnase 処理工程を含めてください。

・RNA サンプルのクオリティチェック

RNA が分解していないことを確認してください。また、RNA サンプルが下記提出条件を満たしていることをご確認ください。RNA サンプルは、-80°Cで保管し、凍結融解はなるべく控えてください。融解時は 4°Cでキープしてください。

RNA 必要量	1300ng 以上
RNA 濃度	35ng/ $\mu$ l 以上
OD260/280	1.8 以上

※1 サンプルにつき複数項目について解析される場合には項目数分の RNA 量をご用意ください。サンプル量が上記を満たさない場合はご相談ください。

・RNA サンプルの輸送

ドライアイスを入れた梱包容器に入れ冷凍便でご郵送ください。その際、月曜日～金曜日に弊社着になるようご郵送ください。

## 一般情報

### ■RNA の取扱い上の注意

・ヌクレアーゼのコンタミを防ぐために、滅菌した環境下で行ってください。

・使用する試薬には、ヌクレアーゼが混入しないように十分に注意してください。

・全ての使用する器具やピペッター・チップやチューブ類は滅菌されていることを確認してください。

・RNA は簡単に分解します。使用する前までは、-80°Cで保管し、使用している間も 4°Cで保管してください。RNA サンプルが融解したら、混合するために軽く指で弾いて混合し、決してボルテックスはしないで下さい。

・分解を防ぐために、RNA サンプルの過剰な凍結融解はしないようにして下さい。

・最良のライブラリーを得るために、なるべく高い RNA 濃度で、260/280 の比が 1.8 以上であることをお勧めいたします。